

阪医事発第358号
平成19年12月6日

病院長 殿

独立行政法人国立病院機構
大阪医療センター
院長 楠岡 英雄
(公印省略)

平成19年度HIV感染症におけるコミュニケーション研修会開催について

拝啓 寒冷の候、時下ますますご清勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、平成19年度HIV感染症におけるコミュニケーション研修会を下記のとおり開催いたします。
業務御多忙のことと存じますが、貴職員のご参加をいただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

日 時 平成20年1月30日(水) 10:00~16:00

会 場 独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター 緊急災害医療棟 2F 視聴覚室

開催目的 HIV/AIDS 医療での援助的コミュニケーションスキルの向上(援助的コミュニケーションスキルの習得、さまざまなセクシュアリティの理解)を図る

対 象 西日本の国立病院機構施設・西日本のエイズ治療拠点病院(北陸・東海・近畿・中四国・九州ブロック)に勤務する医師・看護師・薬剤師・カウンセラー・MSW等、HIV感染症患者と接している、もしくは接すると思われる職員

申込方法 参加される場合は、別紙(参加登録用紙)に必要事項をご記入の上、FAXで返送して下さい。

定 員 60名 (応募が多数の場合は、誠に勝手ながら選考させていただきます)

締 切 日 平成19年12月26日(水)

※ 別添の「HIV感染症研修会」を、西日本の国立病院機構病院向けに開催(平成20年1月28日・29日)いたしますが、今研修の参加者も受講可能といたします。

平成19年度 HIV感染症研修会プログラム(案)

開催日：平成20年1月28日(月)～平成20年1月29日(火)

場所：国立病院機構大阪医療センター 緊急災害医療棟 2F 視聴覚室

第1日 平成20年1月28日(月)	第2日 平成20年1月29日(火)
12:30-13:00(30分) 「受付」	9:30-10:00(30分) 「HIV抗体検査」 国立病院機構 大阪医療センター 免疫感染症科レジデント 笹川 淳
13:00-13:10(10分) 「開会挨拶」 国立病院機構大阪医療センター 病院長 楠岡 英雄	10:00-10:40(40分) 「AIDSの診断と治療・女性とHIV」 国立病院機構 大阪医療センター 免疫感染症科医長 上平 朝子
13:10-14:00(50分) 「中核拠点病院の選定等について」 ～エイズ予防指針改訂後の取り組み～ 厚生労働省健康局 疾病対策課課長補佐 秋野 公造	10:40-11:10(30分) 「針刺し暴露後対策」 国立病院機構 大阪医療センター 免疫感染症科医師 富成 伸次郎
14:00-14:40(40分) 「HIV感染症の基礎」 国立病院機構 大阪医療センター HIV/AIDS先端医療開発センター長 白阪 琢磨	11:10-11:40(30分) 「HIVとカウンセリング」 国立病院機構 大阪医療センター 臨床心理室 臨床心理士 安尾 利彦
14:40-15:30(50分) 「HIV感染と肝炎」 国立病院機構 大阪医療センター 地域医療連携推進部長(消化器科医師) 加藤 道夫	11:40-12:40(60分) 昼食
15:30-15:40(10分) 休憩	12:40-13:10(30分) 「HIVとソーシャルワーク」 国立病院機構 大阪医療センター 医療相談室 MSW 岡本 学
15:40-16:10(30分) 「HIV急性感染」 国立病院機構 大阪医療センター 免疫感染症科医師 渡邊 大	13:10-13:40(30分) 「在宅と長期療養支援」 国立病院機構 大阪医療センター 看護師(HIV看護コーディネーター) 織田 幸子
16:10-16:40(30分) 「患者の声」 (日常生活・社会生活・服薬継続等の実情)	13:40-14:10(30分) 「服薬指導の実際」 国立病院機構 大阪医療センター 薬剤科 調剤主任 吉野 宗宏
	14:10-14:40(30分) 質疑応答・アンケート回答
	14:40-14:50(10分) 閉会挨拶 国立病院機構 大阪医療センター 病院長 楠岡 英雄

平成19年度 HIV 感染症におけるコミュニケーション研修会プログラム(案)

開催日時： 平成20年1月30日(水) 10:00~16:00

目的： HIV/AIDS 医療での援助的コミュニケーションスキルの向上（援助的コミュニケーションスキルの習得、さまざまなセクシュアリティの理解）を図ること

対象者： 西日本の国立病院機構施設・西日本のエイズ治療拠点病院(北陸・東海・近畿・中四国・九州ブロック)に勤務する医師・看護師・薬剤師・カウンセラー・MSW等、HIV 感染症患者と接している、もしくは接すると思われる職員

参加者人数： 60名

講師： 山中京子先生（大阪府立大学）
東優子先生（大阪府立大学）
日高庸晴先生（京都大学）
野坂祐子（大阪教育大学 学校危機メンタルサポートセンター専任講師）
内海千種（大阪府立大学リサーチレジデント）

研修内容： 援助的コミュニケーションスキルの基礎技術の研修と、セクシュアリティについての研修。今年度は、昨年度同様の入門編と、昨年度受講者、および経験者を対象とした実技編の2部構成
入門編：援助的なコミュニケーションスキルの基礎演習
実技編：援助的な場面でのコミュニケーションスキルの演習

プログラム：

9:30~10:00	受付
10:00~10:05	開会挨拶
10:05~10:35	講義「セクシュアル・ヘルス（性の健康）やセクシュアリティ」
10:35~12:00	講義「予定」
12:00~13:00	昼食
13:00~16:00	ワークショップ（入門編コース、実技編コース）
16:00~16:30	アンケート記載

※アンケート記載終了後、スタッフに提出し解散。

返信用 F A X 送信票
(F A X 番号 0 6 - 6 9 4 3 - 6 4 6 7)

平成 1 9 年度 H I V 感染症におけるコミュニケーション研修会参加登録用紙

お問い合わせ先
〒540-0006 大阪市中央区法円坂 2-1-14
国立病院機構大阪医療センター
職員研修部 東野
TEL: 06-6942-1331 (代表)

フリガナ 参加希望者氏名		性 別	
施設名			
職種			
受講希望日	1月 28日 ・ 29日 ・ 30日		
昨年度の同研修会への参加の有無	あり ・ なし		
希望コース	入門編 ・ 実技編		
HIV 感染症患者への対応経験	あり ・ なし		
HIV 感染症患者の症例経験数	例		
事務連絡担当者連絡先			

※昨年度未受講者、症例経験なしの方は希望コースを入門編でお願いいたします。
※当方の判断で、御希望されたコースにならない場合がございますのでご了承下さい。どのコースの参加になるかは、研修当日に発表させていただきます。

フリガナ 参加希望者氏名		性 別	
施設名			
職種			
受講希望日	1月 28日 ・ 29日 ・ 30日		
昨年度の同研修会への参加の有無	あり ・ なし		
希望コース	入門編 ・ 実技編		
HIV 感染症患者への対応経験	あり ・ なし		
HIV 感染症患者の症例経験数	例		
事務連絡担当者連絡先			

※昨年度未受講者、症例経験なしの方は希望コースを入門編でお願いいたします。
※当方の判断で、御希望されたコースにならない場合がございますのでご了承下さい。どのコースの参加になるかは、研修当日に発表させていただきます。